

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 25 年 2 月 14 日 (2013.2.14)

【公開番号】特開 2011-135285 (P2011-135285A)
 【公開日】平成 23 年 7 月 7 日 (2011.7.7)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-027
 【出願番号】特願 2009-292544 (P2009-292544)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 5/232 (2006.01)

G 0 3 B 7/00 (2006.01)

G 0 3 B 5/00 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 N 5/232 C

H 0 4 N 5/232 Z

G 0 3 B 7/00 Z

G 0 3 B 5/00 K

【手続補正書】
 【提出日】平成 24 年 12 月 19 日 (2012.12.19)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 7
 【補正方法】変更

【補正の内容】
 【 0 0 0 7 】

上記の課題を解決するために、本発明の第 2 の観点に係る撮像制御プログラムは、
 複数の静止画像を連続して撮像することで動画像を撮像する撮像部と、
 前記撮像部が撮像する方向を制御する制御機構と、
 を制御するコンピュータを、
 前記撮像部が撮像した前記静止画像を表す静止画像データを順次取得する画像データ取得手段と、

前記画像データ取得手段が順次取得する前記静止画像データに基づいて、前記撮像部が撮像した前記動画像上で、所定の条件を満たす注目領域を検出し、検出した前記注目領域を追跡する追跡手段と、

前記追跡手段が追跡する前記注目領域が前記動画像上で、画像上の外側に移動するか画像上の端部に位置すると、前記制御機構を制御し、前記撮像部が撮像する方向を前記注目領域の位置に応じて変化させる撮像方向制御手段、
 として機能させる。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

複数の静止画像を連続して撮像することで動画像を撮像する撮像部と、
 前記撮像部が撮像する方向を制御する制御機構と、
 前記撮像部が撮像した前記静止画像を表す静止画像データを順次取得する画像データ取得手段と、

前記画像データ取得手段が順次取得する前記静止画像データに基づいて、前記撮像部が撮像した前記動画像上で、所定の条件を満たす注目領域を検出し、検出した前記注目領域を追跡する追跡手段と、

前記追跡手段が追跡する前記注目領域が前記動画像上で、画像上の外側に移動するか画像上の端部に位置すると、前記制御機構を制御し、前記撮像部が撮像する方向を前記注目領域の移動又は位置に応じて変化させる撮像方向制御手段と、

を備えることを特徴とする撮像装置。

【請求項 2】

前記制御機構は、前記撮像部のみを移動させて手ぶれを補正する手ぶれ補正機構である

、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の撮像装置。

【請求項 3】

前記撮像方向制御手段は、前記撮像部が撮像する方向を第 1 の方向から第 2 の方向に変化させたあとに、前記注目領域が前記撮像部が第 1 の方向で撮像した静止画像の範囲内に移動すると、前記制御機構を制御し、前記撮像部が撮像する方向を第 1 の方向に戻す、

ことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の撮像装置。

【請求項 4】

前記撮像方向制御手段は、前記注目領域の移動する速度に応じた変化度で、前記撮像部が撮像する方向を変化させる、

ことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の撮像装置。

【請求項 5】

前記撮像方向制御手段は、前記動画像上で、前記注目領域が前記端部に位置し、かつ、前記注目領域の移動方向が前記注目領域の位置において最も近い前記画像上の辺に向う方向である場合に、前記制御機構を制御し、前記撮像部が撮像する方向を前記注目領域の移動方向に応じて変化させる、

ことを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の撮像装置。

【請求項 6】

複数の静止画像を連続して撮像することで動画像を撮像する撮像部と、

前記撮像部が撮像する方向を制御する制御機構と、

を制御するコンピュータを、

前記撮像部が撮像した前記静止画像を表す静止画像データを順次取得する画像データ取得手段と、

前記画像データ取得手段が順次取得する前記静止画像データに基づいて、前記撮像部が撮像した前記動画像上で、所定の条件を満たす注目領域を検出し、検出した前記注目領域を追跡する追跡手段と、

前記追跡手段が追跡する前記注目領域が前記動画像上で、画像上の外側に移動するか画像上の端部に位置すると、前記制御機構を制御し、前記撮像部が撮像する方向を前記注目領域の位置に応じて変化させる撮像方向制御手段、

として機能させることを特徴とする撮像制御プログラム。